

子育てサポーター大募集!

3町村
広域

与那原 西原 中城 ファミリーサポートセンター

～みんなで子育て 地域の絆～

子育てを行っているお父さん・お母さんのお手伝いをしませんか?

ファミリーサポートとは、育児支援のために子どもの一時預かりや保育施設への送迎、病児や病後児の預かりなど、子育ての支援を必要とする「お願い会員」と、子育ての手助けをする「サポート会員」をつなげ、地域の人々の輪によって子育て中の家庭を応援し、お互いに援助を行うための有償ボランティアです。

【ねらい】

子育ての応援をしたい方が活動できるように、子育てサポーターを育成すること

第2回 子育てサポーター養成講座

日時	7月2日(火)、3日(水)、9日(火)、10日(水)の4日間 9:30～17:00
会場	与那原町コミュニティセンター(与那原町字与那原712番地)
内容	保育の心・子どもの遊び・子どもの心の発達・子どもの健康と病気・小児看護の基礎知識・子どもの安全・・・等
申込締切	6月20日(木) (定員に達し次第締切)
受講料	無料
定員	30名 *託児あり (事前にお申込みください)
対象	全日程を受講し、子育て支援活動のできる方

3町村
広域

お問い合わせ・お申込み

与那原・西原・中城ファミリーサポートセンター
受託：(公財)沖縄県労働者福祉基金協会

TEL 098-988-1914 FAX 098-988-1924

住所 与那原町字東浜78-5 ディアフラッツ東浜101

開所日時 / 月～金曜日(土日祝日休み) 9:00～17:30

全国で風しんが増加しています

平成25年の第17週までの全国の風しん発生報告累計が5,442人となり、大流行となった平成24年の報告累計2,353人の2倍を超えました。流行の中心は20代から40代の男性です。関東、近畿地方で報告が多くなっていますが、九州でも感染が拡大しています。県内では14例が報告されています(沖縄県は第19週までの報告)。妊婦、とくに妊娠初期の女性が風しんにかかると、お腹の中の赤ちゃんにも感染し、耳が聞こえにくい、目が見えにくい、生まれつき心臓に病気がある、発達がゆっくりしているなどの「先天性風疹症候群」が起こる可能性があります。

今後、県内で流行の可能性もあります。妊婦・妊娠可能性のある女性の方及びそのご家族の方は、生まれてくる赤ちゃんへの感染を予防するためにも、風しんの予防接種をご検討ください(西原町では、1歳児と小学校入学前のお子さん以外の方の風しんの予防接種費用の助成はありません)。



妊娠中は、風しんの予防接種を受けられません。

女性は
妊娠前に

風しんの予防接種をご検討ください。
接種後2か月は避妊が必要です。
接種回数は子どものころの接種を含め2回です。

成人
男性は

風しんにかかったことがない方
風しんワクチンを受けていない方
▼
風しんの予防接種をご検討ください。
2回接種をしても問題ありません。

妊娠中の
女性の
家族は

風しんの予防接種をご検討ください。
妊婦は風しんの予防接種は受けられません。
1歳児と小学校入学前1年間は麻しん風しん
混合ワクチンの定期接種があります。

お問い合わせ

福祉部健康推進課 ☎945-4791
福祉部福祉課 ☎945-5311

ぶじカエルくん 児童館からの贈りもの



西原町内にある3児童館で、子どもたちの健全育成を目的に活動するファミリークラブが、手づくりのお守りを作成し、この春入学した町立小学校の新1年生に贈呈しました。このお守りは、交通安全を祈願したもので、子どもたちが“無事におうちへ帰ってくる”ことを願って、カエルのイラストがデザインされています。



同クラブでは、会員の母親を中心にしてお守りが作られ、町立小学校4校に361個がプレゼントされました。坂田小学校で4月18日に行われた贈呈式では、坂田児童館ファミリークラブの代表者から新1年生125名にお守りが贈られました。

